

## 選択講習（6時間）

講習名	【選択】図画工作の基本と創造的な表現～立体・絵画制作～	
	実施日時	教室
	7月29日（月）8：50～17：00	未定
持参物	水彩絵の具セット（必須）、過去に実施した子ども達の作品資料（任意）	

### 【講習の概要】

図画工作でどのように子どもたちの表現と関わっているだろうか。人はつくることによって自分の存在を確かめ、まわりの人や物とのかかわりをとらえていくものである。今回は立体と絵画の制作を通して、技術面・表現面を高める。立体では粘土の使い方に触れ、土笛を作る。絵画ではクレパスや水彩絵具などの使用法を振り返り、創造的な表現活動につなげる。最後に、授業で気を配りたい事項を確認し、言語活動をはじめとする新学習指導要領の図画工作の動向にふれてまとめとする。

### 【講習の目的】

図画工作の指導を楽しく自信をもって行うには、どんな表現方法があるか知ること、試してみることで、考察することが必要である。この講習では、造形表現の探究的活動をとおして図画工作の基礎を振り返り、表現力・指導力を養う。

### 【到達目標】

立体・絵画制作をとおして材料や道具の基本的な扱いを学ぶとともに、材料や色・形などの感じをもとに、自分のイメージをもって表現する。

### 【試験方法】

（午前）実技考査 110 分、持込不可 （午後）実技考査 120 分、持込不可

### 【評価の観点】

- ・粘土の基本的扱いを把握し、自分のイメージをもち、表すことができたか。
- ・水彩で色・形などの感じをつかみ、自分のイメージを表すことができたか。

### 【受講に際しての参考図書】

特になし

### 【講習全体スケジュール】

時間帯	内 容
8:50～9:10	受付
9:10～9:20	オリエンテーション【事務】
9:20～10:10	◆講義【山田】 ・指導要領の確認。子どもの表現と感性を育む。
10:10～10:20	休憩
10:20～12:10	★試験（実技）【山田】 ・粘土の扱いを把握し、土鈴をつくる。
12:10～13:10	昼休憩
13:10～14:10	◆演習【大畑】 ・描画材の扱いと混色・配色の方法を体験する。
14:10～14:20	休憩
14:20～16:20	★試験（実技）【大畑】 ・テーマをもとに自分のイメージにあう色や形を水彩絵の具で絵に表す。
16:20～16:40	◆演習【大畑・山田】 ・鑑賞と討論
16:40～17:00	事後評価アンケート記入・事務連絡等

※ 遅刻・早退は認められません。

### 【講師紹介】

担当者	プロフィール
大畑 幸恵	短期大学部講師（絵画、美術教育）
山田 隆	教育学部非常勤講師（絵画、陶芸）